

所 属	農林商工部 情報産業室		
担当(係)名	ソフトピアジャ パン プロジェクト推 進G	内 線	3111

(款)7商工費	(項)1商工費	(目)(12)中小企業総合指導費
(明細書事業名)ソフトピアジャパン推進費 (財)ソフトピアジャパン事業運営補助金		

1 当初予算(要求)額(千円)

333,380

2 当初予算(決定)額(千円)

321,473

(前年度395,987)

【財源内訳】

国 庫

0

県 債

0

一般財源

321,473

3 事業概要

岐阜県では、情報通信(IT)産業を次世代の基幹産業として位置づけ、IT関連の企業やコンテンツビジネスの一大集積地を形成し、世界に誇る情報価値生産の場「情場」づくりを目指す「スイートバレー構想」を推進しています。

財団法人ソフトピアジャパンは、このスイートバレー構想の中核拠点として、新産業の育成や地域産業の高度化、さらには県民生活に関わりの深い医療、福祉、教育など民生分野の情報化を目的に設立され、現在では、IT関連企業146社、約1700人が就労する一大集積地を形成しています。

今後は、5,000人が集う世界一高密度な集積地の実現に向け、ビジネスサポート体制の充実、ビジネスインフラの整備、研究開発の推進、高度情報化社会に対応した人材の育成を図るとともに市町村の情報化を支援していきます。

4 施策の効果

ベンチャー企業、ソフトピアジャパン進出企業に対する各種支援施策による情報産業の育成及びIT関連企業の集積。

また、市町村が進める情報化を支援し、地域の情報化に寄与する。

5 要求の内容

(1)情報産業支援事業 126,332千円

・ベンチャー企業に対する専門家によるコンサルティング、事業発表会の開催、進 出企業  
の紹介ガイドブックの作成による支援。

・マルチメディア&VRメッセの開催。

・「インターンシップ」を活用した若手の人材供給を促進。

・「公共サービスに関する事業化アイデア」の実現を図るための技術コンサルタン ト及び  
実証実験に対する補助。

・シリコンバレー在住のIT技術者を招聘し、シリコンバレーソフトピアブランチ 事務所を活  
用することにより、ソフトピアジャパン進出企業等を支援。

(2)人材育成教育研修事業 10,110千円

・高度情報処理技術者の人材育成及び一般企業や県民へのIT基礎研修の実施。

(3)研究開発支援事業 109,911千円

・企業、大学と共同で先端技術の研究や開発を行うとともに、その成果の製品化、 商品  
化を図る。

・NTTドコモグループ及び松下電器グループとともにモバイル技術を活用し、福 祉分野  
を中心とした公共関連のサービスシステムの構築。

・県のネットワーク拠点として、地域IX、岐阜情報スーパーハイウェイ、ギガビ ットネットワ  
ーク、研究用広帯域ネットワークの活用及び「e!プロジェクト」の 推進。

- (4) 情報サービス提供事業 55,319千円  
 ・海外の企業・大学・地域等との連携を深め、県内情報産業の育成・支援を図る。 ・研究  
 用ブロードバンドネットワークを活用した遠隔講義ビジネスシステムの構築
- (5) 情報交流・啓発普及事業 19,790千円  
 ・機関誌、ホームページを活用したソフトピアジャパンプロジェクトのPR。  
 ・ソフトピアジャパン、京都リサーチパーク及び横須賀リサーチパークとの連携に よる共  
 同プロジェクトの実施。
- (6) 地域情報化支援事業 11,918千円  
 ・地域が主催するIT関連イベントへの協力及びブランチ創出のための支援及び市 町村  
 の情報化を支援するための訪問相談・指導の実施。

## 6 用語の解説

- ・モバイル: 携帯型パソコンや携帯電話を活用し、場所に固定されず、情報の送受 信を  
 行うこと
- ・ブロードバンド: 高速な通信回線による大容量データを活用したサービス
- ・e! プロジェクト: 総務省事業である「インターネットの基礎技術の高度化に関 する調査  
 研究」

## 7 決定内容

各事業を精査の上、次のとおり所要額を予算措置した。

- 情報産業支援事業 125,594千円  
 うちソフトピアジャパン入居促進事業 31,000千円  
 人材育成教育研修事業 10,110千円  
 研究開発支援事業 109,900千円  
 うちe! プロジェクト推進事業 2,000千円  
 情報サービス提供事業 49,698千円  
 情報交流・啓発普及事業 19,171千円  
 地域情報化支援事業 7,000千円  
 うちデジタルガバメント推進支援事業 2,000千円